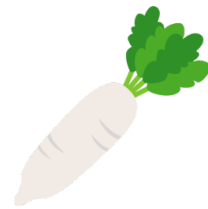


だいこん



発行日：令和5年8月8日

1. 卸売価格の動向

○94 円/kg (8月5日)

➢ 平年比：83%

○8月の価格見通し

平年並みで推移

(農林水産省、東京都中央卸売市場)

2. 小売価格の動向

○185 円/kg (7月全国平均)

➢ 前月比：109%、平年比：108%

➢ 東京：198 円 (1本)

➢ 大阪：217 円 (1本)

○特売店舗数/調査店舗数

➢ 東京：7/20 (前月 6/20)

➢ 大阪：3/10 (前月 3/10)

(機構調べ)

3. 家計消費動向

○209g/人 (6月全国平均)

➢ 前月比：79%

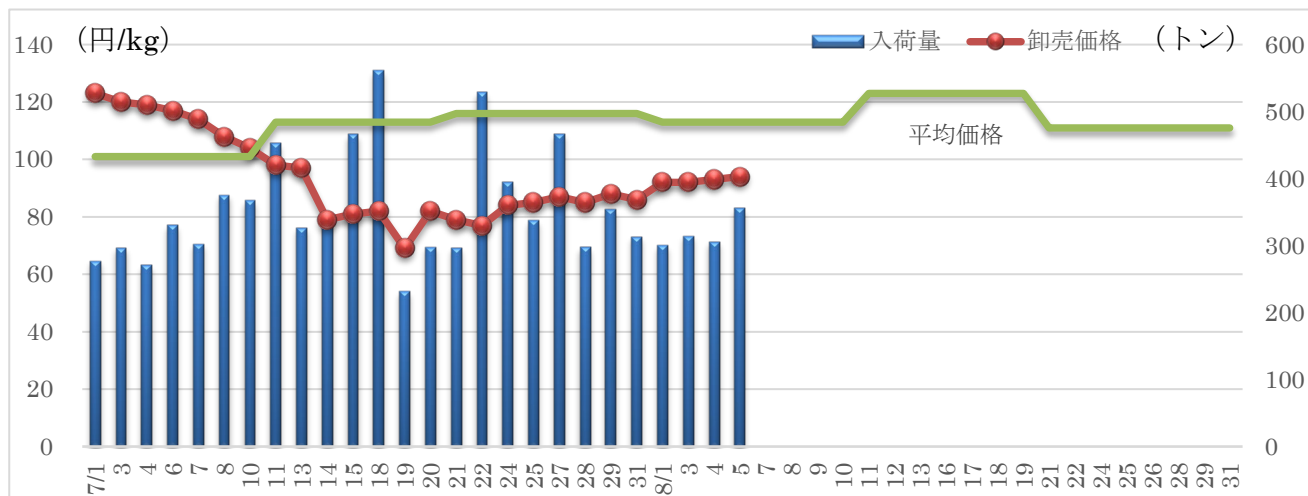
➢ 前年同月比：99%

○3,653g/人 (2022 年年間)

➢ 前年比：92%

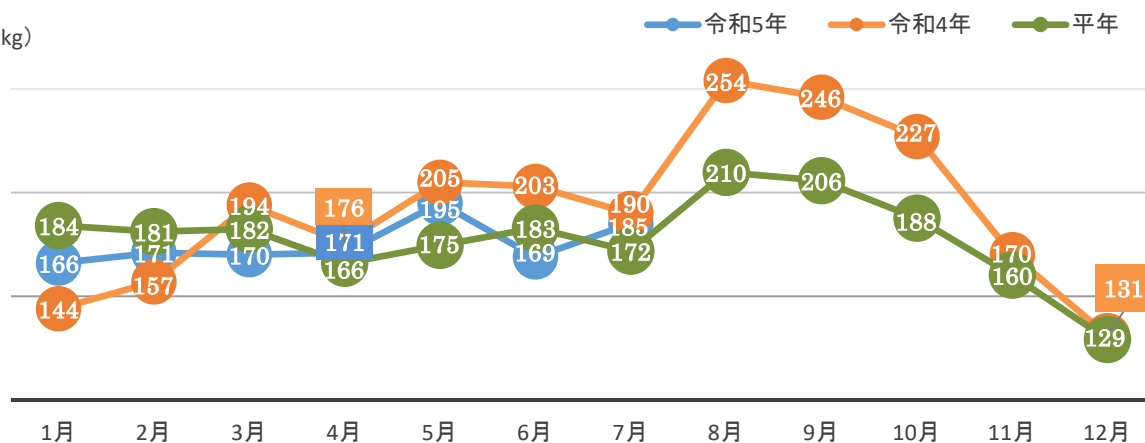
(総務省統計局家計調査)

4. だいこんの卸売価格と入荷量の推移 (東京都中央卸売市場)



5. だいこんの小売価格の推移

(円/kg)



6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
青森県とうほく六ヶ所 (6/29)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み

※特記ない場合は平年比。()内は調査日。

(機構調べ)



青森県とうほく六ヶ所：圃場の様子

7. 向こう1ヶ月の気象情報 (8/05~9/01)

		週別の天候		
8/05~8/11		北日本では、天気は数日の周期で変わります。東日本日本海側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。東日本太平洋側、西日本、沖縄・奄美では、台風第6号や湿った空気の影響を受けやすく、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。		
8/12~8/18		北日本では、天気は数日の周期で変わります。東・西日本と沖縄・奄美では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。		
8/19~9/01		北日本では、天気は数日の周期で変わります。東・西日本と沖縄・奄美では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。		
		平均気温 (1か月)	降水量 (1か月)	日照時間 (1か月)
北日本	日本海側	低10 並20 高70% 高い見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み
東日本	日本海側	低10 並30 高60% 高い見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み
西日本	日本海側	低10 並30 高60% 高い見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少20 並40 多40% 平年並が多い見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み

(気象庁1か月予報)

8. 輸入動向 (生鮮その他根菜類) ※にんじん・かぶ・ごぼうは除く

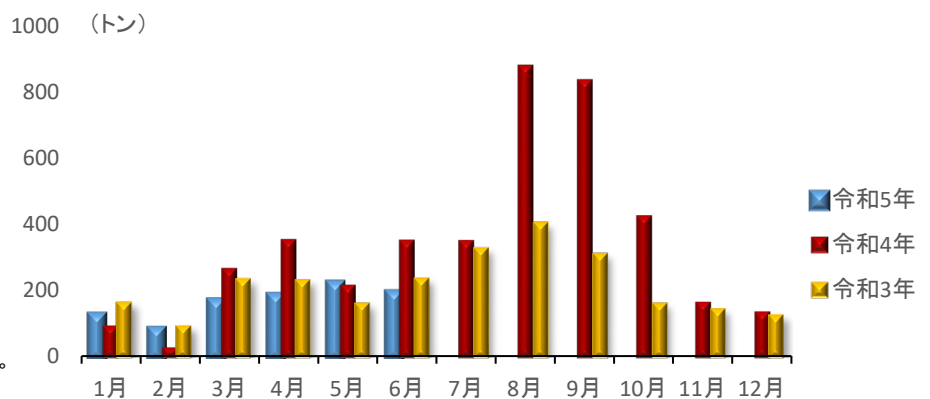
○192トン (6月輸入量)

➤ 前年同月比: 55%

○輸入先国ベスト3

- 1位 中国 169トン
- 2位 オーストラリア 20トン
- 3位 NZ 2トン

※平成30年4月より税番改正があったため平年比なし。
(財務省貿易統計)



9. 一口メモ

7月は、他品目の作業を優先したことで青森産の入荷量が伸びなかった中、北海道産の入荷量が増加したことで入荷量が安定し、上旬まで平年を上回っていた価格は、高値反動もあり中旬以降は平年を大きく下回りました。

8月は、青森産、北海道産とも生育期の天候により、生育等で地域差があるものの、全体的には安定した市場入荷量となることから、価格は平年並みの見込みです。

本データは全てベジ探から入手できます。

詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探: <https://vegetan.alic.go.jp/>

<問い合わせ先>

農畜産業振興機構

野菜振興部 需給業務課

Tel:03-3583-9793